

【学校関係者評価書】（令和7年度）

園 名	昭和やまこども園
評価者名 (学校評議員名)	山口 弘一 様 森山 欣哉 様
学校関係者評価実施日	令和8年2月16日

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方策について
Ⅰ 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	法人が共通の目標として、「こどもファースト」と「保育をたのしむ」を掲げ、園は具体的な行動として目標を明確にし、実践している様子が感じられた。	子どもの成長をよく見ており、一人ひとりの対応が適切であったと実感した。 日々の実践の中で子どもの成長が見られ、熱心に取り組んでいると思った。	今後も乳幼児の主体性を大切にしながら、個々の課題に応じた指導を行ってほしいと思う。 今後、保護者の方から新たな問題が出てくるのが予想されるので、日ごころからの目配り、気配りをお願いしたい。
Ⅱ 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	職員皆で力を合わせ、園経営をしているように思う。 地域との連携も積極的にしているように思う。 小学校、幼稚園等との連携をとり、幅広い運営がとられていることがわかります。 外部への対応として、施設も確実にして安心した。	保護者との連携が十分とられているようでアンケートの回答率が非常に高くなっている。 アンケートの結果から安全・保健管理を適切に行っている姿がうかがえる。	今後も、保護者の思いを受け止めながら園経営をしていっていただきたい。 今後、園児の増加が見込まれることから職員の増加による業務負担軽減を進めてほしい。

・先生方の園児への取り組み等、各クラスごと考えた教育・指導をされておられ安心しました。また、施設も非常に良くなり、園庭で園児がのびのび遊んでおり大変良かったです。
・アンケート結果を見せていただき、どの項目でも評価が高く、園での生活・子どもの成長に満足している様子が感じられました。